

会 議 録（要点筆記）

会 議 名	令和 8 年度第 1 回米原市図書館協議会
開 催 日 時	令和 8 年 6 月 20 日（土）午前 10 時 00 分～午前 12 時 00 分
開 催 場 所	米原市立山東図書館 研修室
出席者および欠席者	出席者：川瀬修委員、谷口恵理委員、澤綾委員、 棚池直美委員、澤頭英子委員、横山和子委員、 澤村貴生委員、山本由香里委員 欠席者：伊吹朋代委員 事務局：梶川図書館長、寺義主査、佐藤主事、番野主事
議 題	報告事項 （1）令和 7 年度年報について 協議事項 （1）令和 8 年度年間計画(案)について （2）米原市図書館サービス基本計画について
結 論 （決定した方針、残 された問題点、保留 事項等を記載する。）	・澤委員、伊吹委員を図書館協議会委員に任命。 ・図書のリクエストのPRを強化していくことを決定。 ・「年報」実績概要に人口割の計算、合計欄の追加を検討。 ・学校図書館との連携について年間計画に入れることを検討。 ・第三次計画の基本理念、基本目標を次回までに明示する。
審 議 経 過 （主な意見等を原則 として発言順に記載 し、同一内容は一つ にまとめる。）	1 開会あいさつ 2 職員自己紹介 3 委員自己紹介 4 令和 7 年度年報について 5 令和 8 年度年間計画について 6 米原市立図書館サービス基本計画について ①第三次計画策定について ②図書館利用アンケート ③第 3 次計画の基本目標 ④方向性 ■会長 新しい年度が始まって、第 1 回目です。よろしくお願いします。昨日、京都の南禅寺付近に紫陽花を見に行きましたが、残念ながら紫陽花は虫の影響でまだパツとしていませんでした。昨年も見に行きまして、1 年経つのは早いなと思っています。今年度は基本計画を策定していただきますので、よろしくお願いします。

	■事務局 年度が変わり変更点もありますので、説明させていただきます。委員の方の変更がございました。一部委員におかれましては図書館教育部会からの推薦で図書館協議会に出席していただいておりますが、転任されたため後任を任命させていただきました。 2年目の7名と合わせて9人のメンバーで3月まで協議会でお世話になります。 米原市立図書館条例施行、第16条の規定により、会長が議長となりますので、会長に進めていただきます。 ■会長 次第に基づきまして、令和7年度の報告事項をお願いします。 報告事項(4)令和7年度年報について ・事務局【米原市立図書館 令和7年度 年報】に基づき説明 ・事務局【米原市立図書館 事業報告】に基づき説明 【特集展示カタログ】に基づき説明 ■会長 7年度の活動報告と統計を含めた事業報告です。年報についてご質問等ございますか。 ■委員 年報2ページのうちスポンサー提供数ですが横ばいならば、もう少し努力した方が良いのではないのでしょうか。また、新規の獲得は難しいのでしょうか。 ■事務局 横ばいで、増えておりません。新たなスポンサーの獲得ができていません。前年度から引き続きご支援いただいている状況です。 ■副会長 団体貸出冊数について、学校や幼稚園、高齢者施設の割合はいかがですか。増えているのでしょうか、減っているのでしょうか。 ■事務局 高齢者施設は15施設へ団体貸出を行っています。職員の方が来てくださり、割合は毎年同じくらいです。 学校はクラス担任の方針もあり毎月利用される先生や、年に一度利用するなどの学校があります。図書館から距離が近い学校はよく来てくださいますが、遠方の学校は足を運びづらいため、その場合は「えほんの広場」の開催時にたくさん借りていただいています。割合は、高
--	--

	齢者施設より園や学校が多いです。 ■副会長 先日、小学校に行った際にかかなり多くの教室に団体貸出のケースがありました。どういう風に利用されているのでしょうか。 ■事務局 クラス担任の先生にもよりますが、毎月来てくださり、返却時にトレードして借りてくださっています。 毎月新しい本を借りられています。借りに行くのが難しい先生は、学校図書館の本を利用されています。 ■副会長 学校によって活用の仕方は色々なんですね。 ■委員 本の購入の強化について、インターネットからもリクエストを受け付けていると思っていましたが、窓口のみだと先ほどの説明で知りました。購入のリクエストに関して分からない人が多く、他の図書館で探したり、あきらめたりという経験もありました。「購入できますよ。」「窓口でできますよ」と多くの人に呼びかけてはどうかと思います。 ■事務局 リクエストができることをPRしていきたいと思います。 ■会長 最初の雑誌スポンサーに関する質問ですが、38タイトルということで、他の市町と比べても頑張っていると思います。雑誌スポンサーは図書館の働きかけが大切です。38タイトルからもう少し増やしていこうとするのなら、本来は市の予算で購入すべきものだと思いますが、このように協力いただいているので、図書館のアクションはこれから必要だと思います。 団体貸出については、図書館の方から持っていく貸出と、団体の方が図書館へ来館する貸出があります。細かく見ていくのは難しいですが、貸出冊数からよくやっておられると思います。 図書館がカウンター業務を大切にしているのは、資料要求に確実に応えていくためです。未所蔵でもリクエストに応え貸出することで「図書館は買ってくれるんだ」、「他の図書館から借りてくれるんだ」という信頼関係に繋がります。 ■会長 事業概要に関して、山東地区と近江地区の人口はそれぞれどのくら
--	--

	いですか。山東と近江で市民一人当たりを出されてますので、人口割の計算が入っている方が良いのかなと思います。両方とも利用されている方もおられますので、有効登録者数を出す時には「貸出館で抽出」や「利用カードの発行館で抽出」と記載するとわかりやすいと思います。 また、米原市立図書館の合計がないので、あると良いと思います。 ■事務局 次回から合計の欄を作成します。実利用者につきましては、カードの登録館ごとに抽出し、重複はありません。市民一人当たりの貸出冊数につきましては、両館の貸出冊数を年度当初の人口で割ったものです。 ■会長 抽出できるのであれば、有効登録率、米原市の市民が米原市立図書館をどの程度利用しているのか、市民の一人当たりの貸出冊数と限定することで分かりやすくなると思います。 図書館の活動は、市外の方も含めて図書館のパフォーマンスですが、市立図書館が市民に対してどのようなサービスを提供しているのか知るには、市民単位で見なければならないと思います。 ■委員 利用者目線になりますが、私は図書館を使い分けています。紙芝居や児童書を借りる時やゆっくり雑誌や新聞を読む時など使い分けています。 以前の資料を見ると、児童書は近江図書館にくらべて山東図書館の方が多かったのですが、最近は逆転しているように思います。児童書は山東図書館といった固定的な考えを無くした方が良いと思います。 他市の図書館に来館した際、イメージが随分変わっていましたが専門書をたくさん読むのに居心地が良かったです。図書館の使い分けをする人も増えてきたと思います。 ■事務局 現在の特徴に合わせて伸ばしていくのか、不足しているものをカバーしていくのか考えなければならないと思っています。 ■会長 合併して市立図書館になっているので、元々の図書館の成り立ちが現在でも残っていると思います。どこに住んでいても同じサービス、新たなサービスが平準化しなければいけませんが、地域に応じてい
--	---

	る、図書館の使い分けができるといった特色ある図書館づくりも必要かと思います。しかし、あまりにも分けると利用が固定されてしまうので、ある程度、図書館として幅広い資料があると良いと思います。 貸出人数、貸出冊数について、山東図書館が右下がり、近江図書館はさほど増減がないというように感じます。どの地域で、どの年齢層が、どのような本の貸出が減っているのか知ることができれば、分析しやすいのではないのでしょうか。 ■会長 県内の図書館では、このようにたくさんの展示などの事業をされていて、それをしっかりまとめている図書館は少ないです。これだけの事業ができるのは職員間のつながりが大きいんだろと感じます。職員同士の繋がりがないとできませんので、職員の皆さんのチームワークが凄く良いんだろなと思います。 ■委員 飾りつけやポスター、ポップなど保育園の職員同士で「凄いね」と話しています。職業柄、飾りつけやデザインが勉強になっています。職員の方々のチーム力とイメージが同じ方向を向いているからだと感じます。来館するたびに職員同士で話しています。 協議事項(5)令和8年度年間計画について ・事務局【令和8年度 米原市立図書館年間事業計画】に基づき説明 ■会長 事業計画について何かご意見ありますか。 ■委員 学校への訪問事業が特に良いなと思いました。図書館スタッフの皆さんが持つ力を発揮して、特集展示カタログのような見せ方になると普段図書館を利用しない子どもたちの目に留まり、借りたくなるのではないのでしょうか。何か、訪問事業には参考にしたものがあったのでしょうか。 ■事務局 以前、巡回文庫というボランティアさんに本を届けてもらう事業を行っていましたが、できなくなってしまったため、市立図書館司書が学校図書館へ訪問し、子どもが本に触れる機会を作ろうと考え、企画しています。先ほどご意見いただいた、テーマを決めるという考えも良いと思いました。 ■会長
--	---

	学校への訪問事業は、学校との連携でしょうか。学校図書館との連携でしょうか。次の計画の時に、学校図書館と学校とでは違いが若干あると思います。学校図書館は学校司書が展示をされていたりする中で、訪問事業は学校へ資料を持って行って一緒に連携したりと取り組み内容も様々なので、何を強化していくのか考える必要があります。 子どもが集まる学校へ、市立図書館がどこまで関与できるか大事なことだと思います。ただ、学校には学校図書館もありますので、どのように連携するか整理していかなければなりません。 ■副会長 米原市は以前から学校図書館に力を入れており、学校司書も置かせてくださっていますが、それで完結しないようにと思います。学校司書への研修をどれくらいされているのかは、学校教育課の考え方だと思いますが、勤務時間や人数、実情を学校教育の場で話題にしていきたいです。 ■委員 学校の図書館なので、学校と連携しているという意識でいました。司書の方の勤務が週1であるのは、学校の要望に応じて活動して下さっているからで、勤務時間があればやりたいことも多くあると思います。力を持っていても発揮する場所やその時間が無い中で、どのように三者が連携していくのが良いのかなと考えながら聞いていました。 ■委員 近所に学校司書として勤務されている方がいます。各学校に勤務されているようですが、勤務時間が短く、司書という名前だけで、配置しているように感じます。もう少し、力を入れてほしいと思います。 ■会長 県の生涯学習課でも学校図書館に働きかけておられます。ほとんどの学校司書が常勤や正規の職員ではありませんが、学校図書館があつて、学校司書がいて子どもへ働きかけられることは前進していると言えます。このような中で連携の仕方は考える必要があると思います。県内にも学校図書館に対して、公共図書館が積極的に働きかけているところもあります。図書館だけの話ではないため難しいですが、計画の中では埋め込んでも良いと思います。 郵送サービスに関して、来館が困難な市民となっていますが、長期の骨折等の事情を含まない、障がい者手帳等をお持ちの方へのサービスということですね。 来館が困難な方へのサービスを始めるうえで基本的なことなので
--	--

	ぜひ取り組んでいただければと思います。 ■委員 金曜日の夜間開館の８時までについて、知らない人がいることに驚きました。やはり夜間開館もリクエストも知らない人がいますので、図書館司書からのPRが必要だと思います。 相互貸借に関して、新刊であればすぐ対応していただいています が、それ以外の数年前に出版された本といった資料は時間がかかるので一言、時間がかかることを伝えてもらえると良いと思います。 ■事務局 米原市で購入していない雑誌の最新号の場合、借受する図書館の利用者を優先するため、お時間がかかる場合があります。 また、絶版等のため入手不可で県立図書館からお借りする場合、予約が多数入っている時はお時間がかかることもあります。 ■委員 県立図書館で力を入れているのが相互貸借です。県と連携して一日でも早く利用者の手元に届くようにお願いしたいと思います。 ■会長 予約を受けた際、どのくらいで提供できるかという状態を利用者に伝えることは大事だと思います。 県立図書館は県内の図書館に対して資料提供、バックアップの役割を担っています。市の図書館が専門的な書籍を買ったり、全集を買ったりできない時に、県立図書館のバックアップがあって、利用者の探す本を必ず提供することができます。 相互貸借は、各図書館の貸出し規則があります。市民を優先するため半年館貸借できない図書館や、新刊でもすぐ受け付けする図書館があります。 ある図書館では、シリーズ本でも、３巻のみのリクエストがあった際は２巻や４巻は購入せずに、３巻のみ購入していたところもあります。これは市民のリクエストに応えるためです。 〈協議事項〉（２）米原市立図書館サービス基本計画について （６）①第３次計画策定について ・事務局【米原市立図書館サービス基本計画】に基づき説明 （６）②図書館利用アンケートについて ・事務局
--	--

	【第1章 計画の概要(案)】、 【第2章 第2次計画期間中の成果と課題(案)】に基づき説明 【2 令和7年度図書館利用者アンケート結果から】に基づき説明 ■会長 今年度の図書館協議会の最も大きなテーマとなるものです。パブリックコメントはしますか。また、基本計画の策定時に、必要であれば資料を送っていただき、事前に書面を見せていただくと意見が出やすいと思います。 今回、目次がありませんでした。全体の流れが必要なので作成をお願いします。計画を難しくしすぎると、できないことも出てきます。具体的な取組にする方が良いです。米原市立図書館での現状での問題やその課題を解決するためにして欲しいことについて意見をいただきたいです。 ■委員 予約した際に、用意できたとメール連絡が来ますが、期間が空くと何を予約したのか忘れてしまいます。パスワードを入力し、ログインしなければ資料が確認できないので、予約連絡の時にタイトルも一緒に表示されるとありがたいです。 ■事務局 システム上、タイトルの表示ができない仕組みになっています。 ■委員 返却場所ですが、時間内に図書館カウンターに返却だけでなく、フレンドマートなど、よく利用される場所でも返却できるようにしていただけないでしょうか。 また、返却ポストについて時間内は閉まっていると思いますが、一日中開けていただけたらありがたいです。ちなみに、返却ポストがあることを皆さんはご存知なんでしょうか。 ■事務局 開館時間中に返却本をポストに入れて館内に入ってから来た時、職員が随時回収することが難しく、カウンターでお待ちいただく時間が発生するため現在はポストを閉めています。 ■委員 便利ですが、他の利用者に不都合が起きる可能性も出てきます。コンビニなどの施設の返却に関して、回収する人の人材確保など、慎重にならないと長く続けることは難しいと思います。続けていくために職員、利用者どちらにも公平さ、便利さがないといけません。
--	---

■会長

ポストに返却しても、即時に返却処理されるわけではないことを理解してもらう必要があります。また、返却ポストは本が傷みやすいため、利用者の利便性と資料の管理のどちらを重視するかということです。

県内でも公共施設で返却できる場所を設置する図書館も増えています。要望のひとつなので考えていただければと思います。

■事務局

本の管理のほかに、図書館の中に入って本を見ていただきたいという思いのもと、返却ポストを閉めています。

■会長

メールでの予約連絡ですが、個人情報を守るために書名が表示されないようにしているのだと思います。確かに、たくさん予約される方であれば、書名が表示されていると分かりやすいですね。他の自治体の図書館では書名を伝えている図書館もあると思います。

③第3次計画の基本目標について

・事務局【年報（第2次計画概要版）】に基づき説明

計画の構成は第2次計画と変更なしの予定です。

本日の協議会は、成果と課題を検討いただきました。8月に第2回目を実施させていただき、基本理念、基本目標を検討したいと考えています。その後、具体的な取組について文章で意見をいただきたいと思っています。11月の第3回で計画案を検討し、全体について意見をいただきたいと考えております。

■会長

次の協議会では図書館の活動を見ながら、どのような活動をしてもらいたいのか、このようなサービスがあれば良い等、予め考えておいただければ意見を出しやすいと思いますのでよろしくお願いします。

■事務局

次回、第2回の図書館協議会の実施ですが、8月下旬～9月の上旬に開催予定です。その際に計画の基本理念、基本目標について、事前に案を送付させていただきたいと考えています。細かなことでも、力を入れるべきことや、変えるべきところなど意見をいただければと思います。

	■会長 具体的な基本計画を策定した方が実行しやすいと思いますのでよろしくお願いいたします。 ■副会長 学校に關係して仕事をしていた時、子どもをいかにして図書館の中に進めていくかを課題にしていました。授業で扱ったりして足を運ばないと子どもは本に親しめません。公立図書館も様々なイベントをしていただいております、知らせることが大事だと年々言われています。情報発信に力を入れてくださっていましたので、来館者数を増やす努力が目に見えてきました。これからも図書館を広めていきたいと思いました。
--	---

会議の公開・非公開の別	■公開 傍聴者： 0人 ☐一部公開 ☐非 公 開 一部公開または非公開とした理由 (質問および発言者の委員名)
会議録の開示・非開示の別	■開 示 ☐一部開示(根拠法令等：) ☐非 開 示(根拠法令等：)
全部記録の有無	会議の全部記録 ☐有 ■無 録音テープ記録 ☐有 ■無
担 当 課	教育部 米原市立近江図書館 (内線 6540)